

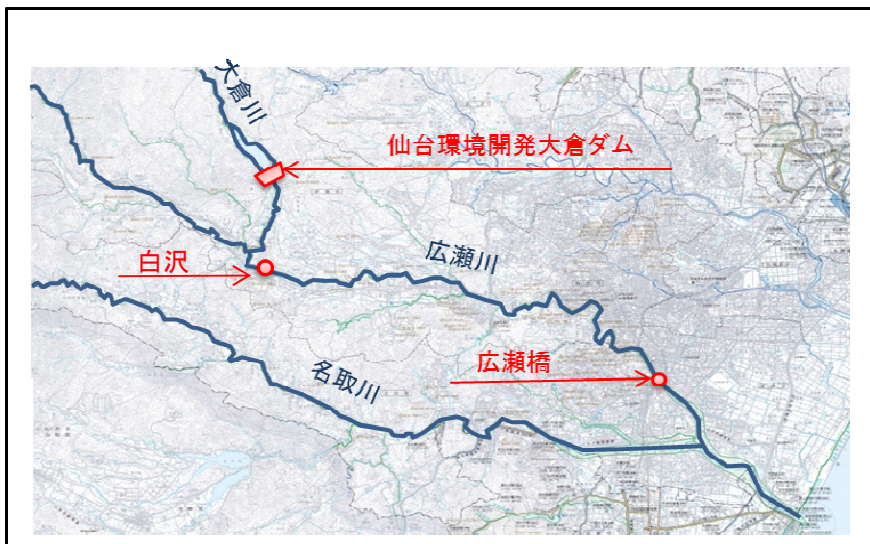
一級河川名取川水系 大倉川 大倉ダムの効果(令和5年9月9日)【速報】

宮城県

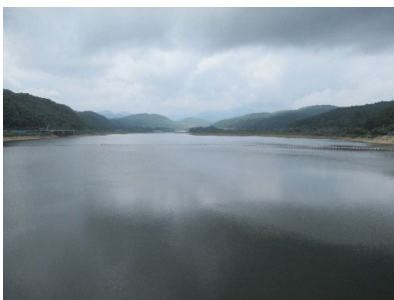
○大倉ダムでは台風13号の影響により、**流域平均の累計雨量が69mm、最大時間雨量では15mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画1,200m³/sに対し、**102.78m³/s**を記録しました。

○今回の洪水調節により**最大流入時の94.5%(97.12m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

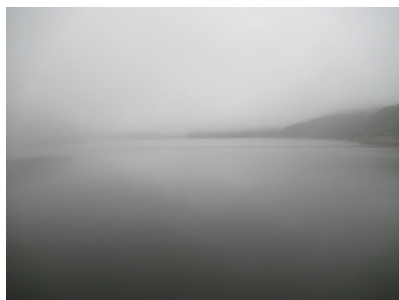
ダムの位置図



ダムの状況写真



貯水位 EL. 259.80m
(洪水前 9月8日 15時00分)



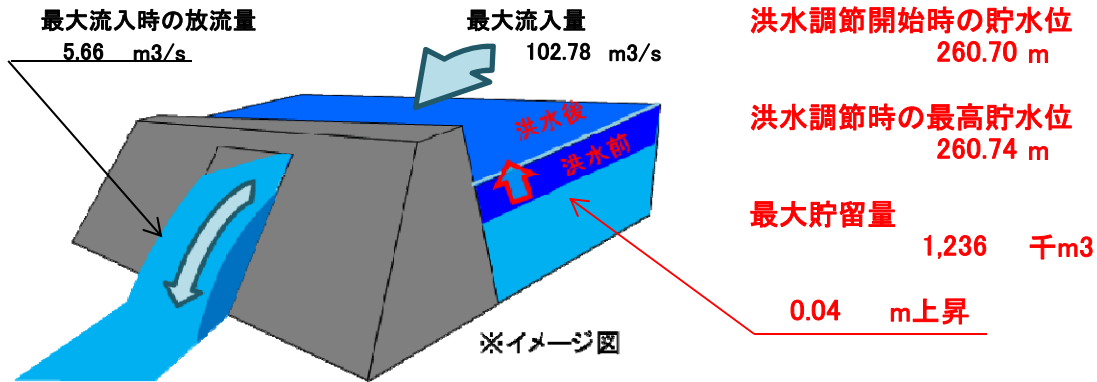
貯水位 EL. 261.10m
(洪水後 9月9日 6時30分)

大倉ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	9日 4時 30分	終了	9日 4時 50分
・ダム流域累計雨量	69 mm	(8日 15時 ~ 9日 5時)	
・最大時間雨量	15 mm	(9日 3時 ~ 9日 4時)	
・ダムへの最大流入量	102.78 m ³ /s	(9日 4時 30分)	
・最大流入時の放流量	5.66 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	97.12 m ³ /s	(約 94.5 %)	

大倉ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の **94.5%** をダムに貯留しました。



○大倉ダムの洪水調節等により、広瀬川の白沢地点で水位を約0.4m低減させる効果があったものと推測されます。

下流河川の状況写真



水位 0.01m 流量 8.20m³/s
白沢水位観測所(洪水前 9月8日 15時00分)



水位 1.23m 流量 127.43m³/s
白沢水位観測所(洪水後 9月9日 7時10分)

広瀬川(白沢地点)の水位低減効果

